

# 教育・文化

## 新しい子どもキャンプ場を遊びの拠点にしよう

**木村まゆみ議員(共産)** ①小川町一丁目西部地区土地区画整理事業の中で、子どもキャンプ場の移転や児童館の建設が予定されているが概略は、

②プレーパークとの関連は、  
③建設に当たっての市民参加と子どもの参加は、

**教育長** ①子どもキャンプ場は玉川上水に隣接した場所に配置する計画で、内容は区画整理事業の進捗状況を踏まえ検討する。  
**市長** ①児童館は地域センターと併設する形で考えており、内容は区画整理事業の進捗状況を踏まえ検討する。

**教育長** ②設置は、関係部署と協議をしながら検討したい。  
③具体的な内容を検討する段階で、キャンプ場利用者等の意見を聞く機会を留意したい。

## 食育は環境整備から

**苗村洋子議員(緑)** ①学校給食に地産農産物を積極的に取り入れる計画はあるか。

②学童農園で作物ができる過程を体験する等、食を通して視野を広げることに對する考えは、  
③今年から始まった栄養教諭制度に期待する役割は、

④食については、みずから判断できる能力を高くむくことが必要と思うがどうか。  
**教育長** ①現在地域の農家と契約しているが、使用比率を高めるため、農協等と連絡協議を立ち上げて検討したい。

②食教育の観点から非常に重要である認識している。  
③食に関する指導と給食管理を一体的に行うことで、高い相乗効果が期待されている。

**市長** ④啓発パンフレット等の配布や消費者教育講座、消費生活展を実施し、情報提供や啓発に努力している。

**小・中学校の真の安全の確保を子ども真ん中まぢくひで**  
**華表 曉議員(共産)** ①不審者の報告件数は、  
②人的配置や保護者・地域住民への情報提供など、教育現場での取り組みと課題は、  
③行政の主体的な取り組みや、地域と学校との連携がきざと考えるがどうか。

**教育長** ①昨年5月からの1年間で33件あった。  
②人的配置については、各学校が保護者等に学校内外の巡回等を依頼している。また、学校説明会、セーフティ教室等で保護者や地域住民に情報を提供している。課題は防犯意識を高め、地域で子どもを見守る体制を構築することである。  
③小・中学校全校へ非常通報装置を設置し、名札及び防犯ブザーを配布した。本年度は国の補助金を活用し、地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業を実施する予定である。

## 通学路の安全を守るために

**津本裕子議員(公明)** ①市と保護者が協力して行っている安全パトロールの実態は、  
②花小金井小学校を例にした場合、歩道のない通学路や路側帯のない通学路に対して講じた対策は、  
③歩道や路側帯が未整備の箇所には、カラー舗装を進めるべきと考えるがどうか。

**教育長** ①平成16年度は小学校19校で延べ約1万回実施し、参加者は延べ約23万人、中学校は8校で延べ65回、延べ約千五百人が参加した。  
②保護者や地域の協力者等と連携して登下校時のパトロールを実施し、児童の安全確保等に努めている。  
**市長** ③カラー舗装や路面表示など、道路状況に合わせた整備を行っていく。

# 環境上下水

## 温暖化防止対策

**苗村洋子議員(緑)** ①京都議定書が発効したが、二酸化炭素等の削減目標を達成するため自治体が担う役割は、  
②市の排出抑制対策は、  
③エスコ事業導入の考えは、  
④市民や企業、行政が協力し

市民版環境配慮指針「変えよう！私たちの暮らし方」  
地球温暖化対策地域協議会等をつくることはできないか。  
**市長** ①市民、事業者、市が一体となって取り組む必要があり、市民や事業者への普及・啓発を進めていく。  
②市民に対しては、市民版環境配慮指針の普及や啓発支援に努めている。市は事業者としてエコダイラ・オフィス計画を策定し、全職員が環境負荷の低減に向けて取り組んでいる。  
③今後研究していきたい。  
④市民、企業、市が協力して温暖化問題に取り組む連絡会を検討している。  
**エスコ事業とは**  
エスコとは、エネルギー・サービス・カンパニーの略。ビルや工場等における省エネルギー改修を促進し、地球温暖化対策の一環として導入が期待される省エネルギーサービス事業のこと。

## 土壌汚染のその後の処理

**佐藤 充議員(共産)** ①ルネサステクノロジ武蔵事業所敷地内のトリクロロエチレン、弗素、鉛による土壌汚染の除去はどのように行われたか。



市民版環境配慮指針「変えよう！私たちの暮らし方」

②住民への説明等、事業所と住民との関係はどうか。  
**市長** ①トリクロロエチレンについては活性炭吸着処理をするホットソイル工法により、弗素と鉛については汚染土壌を入れかえる工法により処理している。なお、処理は平成16年5月から開始しており、本年10月ごろには汚染拡散防止措置完了届が提出できると聞いている。  
②企業倫理の観点からも説明責任があると認識しており、地元住民に正確な情報を提供するよう指導した。なお、地元自治会等関係者には、新設計棟の建設とあわせて土壌改良対策の説明を行ったと聞いている。

**小平・村山・大和衛生組合を健康の拠点に提案できないか**  
**立花隆一議員(公明)** ①えんとつフェスティバルの評価と今年の計画は、  
②松ノ木通りを拡幅し、ハンブを設置した効果は、  
③地元住民から出された地元還元施設の建設要望をどう受けとめ、提案するか。  
④介護予防や健康づくりの拠点とするよう提案できないか。  
⑤焼却施設から出る熱を活用

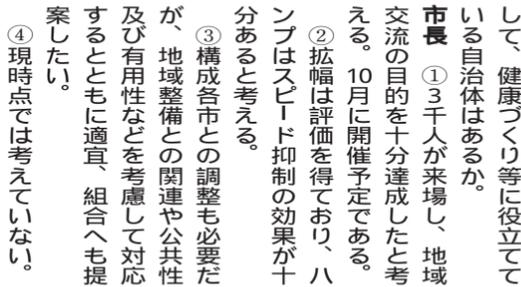
# 産業振興

## 商店街の活性化

**佐藤 充議員(共産)** ①大規模小売店舗立地法により、商店や商店街にどのような変化があったと認識しているか。  
②大型店やコンビニエンスストアなどの商店会への加盟状況はどうなっているか。  
③活性化の具体的な施策は、

して、健康づくり等に役立てている自治体はあるか。  
**市長** ①3千人が来場し、地域交流の目的を十分達成したと考える。10月に開催予定である。  
②拡幅は評価を得ており、ハンブはスピード抑制の効果が十分あると考える。  
③構成各市との調整も必要だが、地域整備との関連や公共性及び有用性などを考慮して対応するとともに適宜、組合へも提案したい。  
④現時点では考えていない。  
⑤近隣では4団体が入浴施設などを併設している。

用方法や商店会への加入促進等についての意見をもらう場を設け、商店街の活性化を図ってきたい。  
②現在、観光協会を設立する考えはないが、グリーンロード推進協議会を中心とした取り組みの結果次第では、設立が課題となる可能性もあると考える。



七夕でにぎわう商店街

**小平市観光協会の設立とグリーンロード七街道づくり**  
**鴨打喜久男議員(政和)** ①商店街の活性化や農産物の販売促進のために、小平七福神めぐり、歴史遺産街道、果実街道などといったグリーンロード七街道をつくってはどうか。  
②歴史遺産や、商業、農業の活性化を目指して、観光協会を設立すべきと思うがどうか。  
**市長** ①玉川上水、野火止用水、狭山・境緑道は、歴史的な背景を持つている。それぞれの特色に応じた対応が必要と考えており、貴重な提案として受けとめ



鴨打喜久男議員(政和)

**市長** ①平成14年以降、スーパーマーケットの新設が目立ち、大型小売店舗が商店及び商店街に及ぼす影響は大きいものと認識している。  
②店舗面積が500平方メートル以上の小売店舗は約8割、コンビニエンスストアはその多くが未加入である。  
③現在さまざまな補助事業を実施しているが、商工会と連携し、今後は補助金の効率的な活

小平をより魅力ある町にしよう  
**齊藤 進議員(フォ)** ①子ども情操教育に資するため、レング畑を広げられないか。  
②空き店舗等を利用して、画廊を開いたり、ボランティアで子どもに絵画等を教えたいという要望があるがどうか。  
③玉川上水を野外美術館として活用できないか。  
**市長** ①レング畑は主に水田で栽培されるものなので、小平では難しい。生活に潤いをもたらす農地の活用は、設置を予定している農のあるまちづくり推進会議に検討を依頼したい。  
②商店会に対して、空き店舗を活用した事業に積極的に取り組むよう働きかけていきたい。  
③玉川上水は国の史跡に指定されているため、野外美術館として整備するのは難しいが、現在、狭山・境緑道に斎藤素庵グリーンロード美術館をつくるべく取り組んでいる。



緑豊かな狭山・境緑道

# 贈らない！ 求めない！ 受け取らない！

政治家の寄附禁止  
政治家とは、候補者、候補者になろうとする者及び現に公職にある者をいいます。

政治家に対する寄附の  
勧誘・要求の禁止

政治家の後援会の寄附の禁止  
後援会が、花輪、香典、祝儀その他これらに類するものを出すことは禁止されています。

あいさつを目的とする  
有料広告の禁止